



あけましておめでとうございます。
令和最初の元旦をどのように過ごされましたでしょうか？

お正月のお飾りの「羽子板」。これは子供の厄除けの一つです。羽子板の羽根は、蚊をはじめとする害虫を食べてくれるトンボを意味するそう。羽根すなわちトンボを高くとばし、害虫から悪い病気が移らぬよう、邪気をはねのけるという縁起がこめて、お正月に羽根突きを行っていました。

他にも、お正月のお飾りはそれぞれに意味があるようでおもしろいものです。

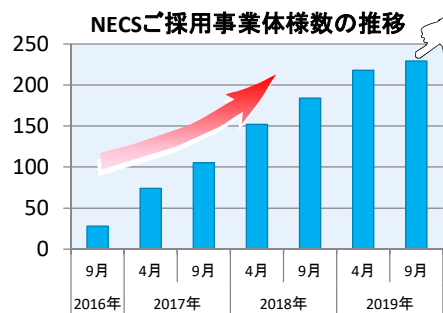
DUCTILE TIMES編集部

お知らせ

NECSを採用される事業体様が 増えています

2016年にデビューしたNECS(NS形E種管)。軽量でかつ経済性の良さから、他の管種から変更される事業体様が
続々増えています。

GX形と同等の耐震性能を有し、より安価に鎖構造管路を構築することができるNECS。今後、多くの事業体様の管路更新率の向上に期待いただける水道管です。是非、採用をご検討ください。



Point1 軽量

NS形3種管より軽く取り扱いが容易。
呼び径75は人力での運搬も可能。



Point2 経済性

埋め戻しに発生土を使用可能。そのため、初期工事費、ライフサイクルコストともにお得。



Point3 耐震性

鎖構造管路のため、管体自体が伸びたり、地盤の圧縮により座屈が生じることなく、繰り返しの大地震にも耐えることができます。

STRONG!

NECSをご採用された事業体様のお声

宮城県 栗原市様

市の木：ヤマボウシ

当市では、これまで呼び径150以下について水道配水用ポリエチレンパイプ等を使用してまいりました。

しかし、クボタの製品紹介やコンサルタントからの採用提案により耐震性と経済性に優れたNECSの試験採用を2年前から実施しました。

当初、異形管の受口が浅く施工性の確保を心配していましたが、1km以上の施工をした結果、十分な品質の確保を確認できたため本格採用を決定しました。

今後の具体的な管種の使い分けは、口径、重要度等の要因を検討しながらではありますが、積極的にNECSの採用を考えております。

また、製品に対しては今後更なる施工性の改善を期待しています。

(宮城県栗原市 上下水道部 技術主査 津田様)

講習会レポート

From 徳島県阿南市

阿南光高等学校都市環境システム科

去る12月18日、徳島県立阿南光高等学校都市環境システム科の23名の生徒さんが耐震化を進める阿南工業用水の布設替え工事の現場を訪問されました。

当該現場の施工会社である、(株)姫野組では地元の社会インフラを支える次世代の人材育成を目指し、工業系高校の見学会を度々開催されています。

当日は、(株)姫野組の北山所長より韜管推進工事の概要説明を受けた後、弊社の配管指導員のもとでGX形ダクトイル鉄管の接合・解体を体験したり、発進立坑内に降りて布設が完了した呼び径700PN形ダクトイル鉄管を見学されました。



真剣な表情で管の接合に挑戦する生徒の皆さん